

# 地質ニュース

昭和 60 年 4 月 第 368 号 1 9 8 5

日本の骨材資源 —とくに砕石資源について—	五十嵐 俊 雄	6
ペルー南部の鉱床について(1)	竹 田 英 夫	19
有孔虫の脈管系の機能について — <i>Heterostegina depressa</i> D'ORBIGNY による研究から—	福 田 理	36
天満砂礫層と伊丹礫層	西 垣 好 彦 藤 田 和 夫	43
昭和59年度 地質調査所の出版物	資 料 室	50
地質調査所の国際活動の概要 (昭和58年度)	藤 井 紀 之 神 谷 雅 晴 桑 久 夫 斎 藤 友 三 郎	52
カナダ・アサバスカのタールサンド切手	P. Q.	35
境港 SAKAIMINATO	鹿 野 和 彦 吉 田 史 郎	63

口 絵	岩片が打ち込まれた樹幹と1984年濁川岩屑流	三 村 弘 二 星 住 英 夫
-----	------------------------	--------------------

## 編集 地質調査所

発行 株式会社 実業公報社

### 表紙の写真

1984年9月14日の長野県西部地震により御岳山八合目付近から岩屑流が発生した。岩屑流は木曾ひのきの森林を襲い無数の立ち木を巻き込んだ。下流では運ばれる途中で枝や表皮がはぎとられた樹幹が大量に見いだされた。注意深く観察すると切り裂かれた樹幹の表面には岩片や砂粒が木目をたち切って強固に食い込んでおり岩屑流の猛威を物語っている。これらの岩片は凄まじい岩屑流の中でどのようなスピードで力で打ち込まれたものであろうか。

(1984年11月12日王滝村氷ヶ瀬西方700m地点において採取した樹幹写真 正井義郎 文 三村弘二 星住英夫)。

### 5月号予定目次

昭和60地年度の地質調査所の研究  
放射ラジオグラフィの歩みとその後  
ケニアリフトバレー(3)  
地熱地帯をめぐって  
中国の希有金属資源とその生産の概況  
ペルー南部の鉱床について(2)